秋季塗料講演会

「先端材料・デジタル技術が加速する塗料技術の革新」

色材協会関東支部では塗料業界の技術向上と発展を目的として、春季と秋季の年 2 回の塗料講演会を開催しております。近年、ナノ材料や高機能樹脂などの先端材料の進展に加え、AI や IoT、シミュレーション技術といったデジタル技術の導入により、塗料・塗装技術は大きな変革期を迎えております。本講演会では、これらの技術動向や実用化事例、今後の展望について、最前線でご活躍されている先生方よりご講演いただきます。本講演会は技術系の方々だけでなく、塗料・塗装に係わる全ての方々に有用な内容となっておりますのでぜひご参加を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

主　　催　一般社団法人色材協会関東支部
協　　賛　（予定）日本塗料工業会, 関東塗料工業組合, 東京塗料商業協同組合, 日本塗装技術協会, 自動車技術会, 応用物理学会, 日本化学会, 日本防錆技術協会, 腐食防食学会, 化学工学会
日　　時　2026 年 10 月 16 日(金) 9:25 ～16:40
会　　場　東京都中央区日本橋三丁目 7 番 20 号 ディーアイシービル 2F 会議室
東京メトロ 銀座線・東西線,都営浅草線 日本橋駅から徒歩約 2 分,JR 東京駅から徒歩約 5 分

演台・講師

1. 9:30～10:30 「「高品質再生プラスチックの安定供給体制の構築に向けて」

環境省　河田陽平

欧州では自動車への再生プラスチック最低含有率の義務化を盛り込んだ ELV 規則案が提案され、我が国自動車産業の安定的な生産を支えるための再生プラ市場構築は喫緊の重要課題である。動静脈連携の取組を通じて、再生プラスチック市場の構築を進めることを目的として、環境省では 2024 年度より「自動車向け再生材市場構築に向けた産学官コンソーシアム」を立ち上げている。講演では、産学官コンソーシアムにおける取組を紹介するとともに、再生プラスチック安定供給体制を構築するための集約拠点構想について紹介し、セルロースナノファイバー（CNF）への期待について講演を行う。

2. 10:45～11:45 「吸収色が変化するメカノクロミック材料と押圧により色が変わる紙」

名古屋大学　松尾豊

フルオレニリデンアクリダン誘導体を用いたメカノクロミック材料について紹介する。圧力による色変化の機構、セルロース複合膜の開発、センシング材料や塗料分野への応用可能性について解説する。

3. 13:00～14:00 「ケイ素ナノ粒子の Mie 共鳴を用いた構造色インク・塗料の開発」

神戸大学　杉本泰

ケイ素ナノ粒子の光学共鳴（Mie 共鳴）を利用した構造色インク・塗料を紹介する。色素を使わず鮮やかな発色を実現し、耐候性や環境調和性に優れた新しい着色技術と、その実用化への取り組みについて解説する。

4. 14:15～15:15 「リコーデジタルペインティング社製品紹介
およびヘッド吐出性に対するインクジェット適性について 」

株式会社リコー　南場通彦

リコーデジタルペインティング社のユニークなインクジェットヘッドおよび塗装製品紹介とインク設計者の立場から、Gelart ヘッド吐出に関するインク設計の考え方、インクと塗料の差異などインクジェットインクサプライ開発を行ってきたこれまでの知見から、産業分野インクジェット塗装システムにおけるヘッドとインクの特性制御、インクジェット適性に必要な仕様など紹介する。

5. 15:30～16:30 「塗料開発における MI 活用と化合物探索
―計算科学と機械学習を組み合わせた広義 MI アプローチ―」

関西ペイント株式会社　長野千尋

塗料開発では原材料・配合・工程条件が多く、探索空間が極めて広い。本講演では、計算科学と機械学習を組み合わせた広義 MI アプローチを紹介し、硬化触媒やブロック剤探索への適用例を通じて、その有効性と課題を述べる。

参 加 費　会員 20,000 円、会員外 33,000 円（テキスト代含む,税込）（協賛学協会員は会員扱いとします）
※テキストは事前に送付いたします。
定　　員　60 名（先着順） お早めにお申し込みください。
テキスト送付の都合上、10 月 5 日（月）までにお申し込みください。
申 込 方 法　色材協会ホームページ（https://shikizai.org/）の申込フォームからお申し込みください。
参加費は銀行振込にて、講演会前日までにお振込みください。
銀行口座：三菱 UFJ 銀行 恵比寿支店 普通預金 No.1547898 （社）色材協会
お 問 合 せ 先　〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-12-8 東京塗料会館 201 号室
（社）色材協会 TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699 E-mail: admin@jscm.or.jp
参加ポリシー　**・受講者は,講座内容の撮影,動画・音声の録画・録音を禁止とします。**
・上記条件を理解・同意した上でお申し込みください。